



23区の学校給食無償化の状況

6月13日

Table with 3 columns: 導入について, 区, and 実施済み. Rows include implementation status for various districts like 大田区, 品川区, etc.

区議会第2回定例会開会 私、田中まさやの代表質問②
学校給食無償化直ちに実施を求める区長は明言せず

学校給食無償化を求める声はさらに広がっています。23区では、既に実施の9区から実施を検討まで含めると18区が前向きです。(6月13日現在)区内でも、学校給食無償化プロジェクト@渋谷が第2回区議会定例会に提出した署名は、短期間にもかかわらず1,873筆に達しました。(写真)

私は、今定例会の日本共産党区議団の代表質問で、学校給食無償化を直ちに実施するよう求めました。今号では、私の質問と区長答弁の要旨を報告します。

小中学校の給食を無償化する自治体が急速に広がっています。学校給食は、授業料や教材と同様、教育の機会均等を保障するための義務教育無償の対象であり、すべての子どもに無償を保障すべきです。23区での無償化の動きは、9区が既に実施し、9月から実施が板橋

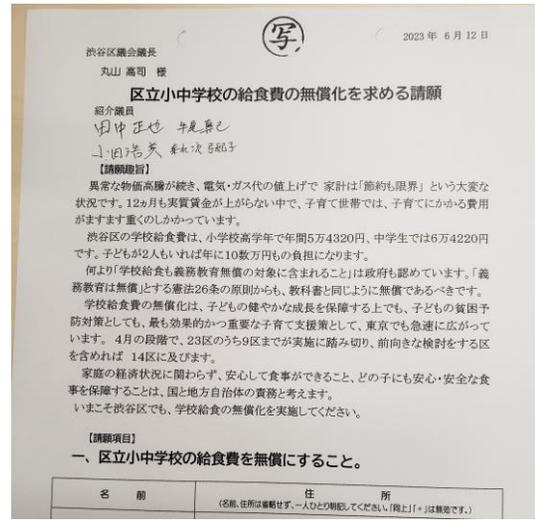
と江戸川、実施を検討している4区を含めると、6割以上に当たる15区に広がっています。住民有志でつくる学校給食無償化プロジェクト@渋谷の新たな署名運動のおかげで、「どうして渋谷区はお金があるのに、無償化しないの」「有機野菜などの豊かな給食も無償で実現することが大切では」との子どもや保護者から疑問が寄せられています。

区長は、この疑問に答えるべきです。また第1回定例会に対して「適切に判断する」と答弁しましたが、いまが判断すべき時です。国や都に対して

「再質問」学校給食無償化について、政府は、学校給食費が、憲法26条の義務教育無償の対象と判断しています。区長も、同じ考えですか。つまり、教育の機会均等を保障するために、学校給食は無償の対象と考えているのか、ま

ず伺います。区長は、「適切に判断する」と言いながら、昨日は「数ではない」と答弁しました。確かに、国の責任で無償化することは当然です。しかし、自治体の判断で無償化できるし、必要性が高いから6割以上の区に広がっているのです。区長は、区としての無償化の必要性を認めないので

学校給食無償化プロジェクト@渋谷
「区立小中学校の給食費の無償化を求める請願」署名
1,873人に



区長は、「適切に判断する」と言いながら、昨日は「数ではない」と答弁しました。確かに、国の責任で無償化することは当然です。しかし、自治体の判断で無償化できるし、必要性が高いから6割以上の区に広がっているのです。区長は、区としての無償化の必要性を認めないので

区長は、「適切に判断する」と言いながら、昨日は「数ではない」と答弁しました。確かに、国の責任で無償化することは当然です。しかし、自治体の判断で無償化できるし、必要性が高いから6割以上の区に広がっているのです。区長は、区としての無償化の必要性を認めないので

「再質問」学校給食無償化について、政府は、学校給食費が、憲法26条の義務教育無償の対象と判断しています。区長も、同じ考えですか。つまり、教育の機会均等を保障するために、学校給食は無償の対象と考えているのか、ま

ず伺います。区長は、「適切に判断する」と言いながら、昨日は「数ではない」と答弁しました。確かに、国の責任で無償化することは当然です。しかし、自治体の判断で無償化できるし、必要性が高いから6割以上の区に広がっているのです。区長は、区としての無償化の必要性を認めないので